



ハッピーコンサート盛況に終わる！

2学期の大きな行事であるハッピーコンサートが終わりました。今年は、保護者の皆さんや民生委員・児童委員の方など地域の方も見に来ていただいて、全校が一堂に集まっての開催ができるはずだったのですが、予想を超えた連日の暑さで大事をとって子どもたちを3学年ずつにわけての入れ替え制で行うことになりました。

当日は、朝の登校時から子どもたちの顔が違いました。緊張はしているけれど、やる気に満ちている、そんな顔でした。学校での音楽発表の取組には、一人ひとりが音楽を楽しむのとはまた違った魅力や良さがあります。みんなで一緒に声をそろえて歌を歌うことで学年みんなの心が一つになったり、楽器の特徴を生かしつつ1つの曲として合奏することで違った個性を集

めて1つのものを作る経験となったりします。どの学年も、そんな音楽の魅力を存分に伝える素晴らしいステージでした。



今月の一言（&二言三言）

できるから愛されるのではなく 愛されるからできるようになる

東京都東久留米市の自由学園のスクールソーシャルワーカー入海英里子さんの講演の中の言葉です。「〇〇ができるから」「〇〇が得意だから」「〇〇の役に立つから」など、条件付きの愛情ではなく、存在するだけで認められる、大事に思ってもらえるという、無条件の愛情を受けている子ども（おとなもですよ）は強いです。



全国学力・学習状況調査の結果より

春に6年生が行った全国学力・学習状況調査の本校の結果から分かったことについてお知らせします。一度の調査で「学力」がすべて測れるわけではありませんが、調査結果から見える本校の強みや課題を本校の子どもたちの「学ぶ力」の向上に活用していきたいと思います。文字数が多くて恐縮ですが、お読みください。

国語・算数とも、布引小の子どもたちは「無答率（答えを書かずに空欄で提出した割合）」がたいへん低かったです。算数については、すべての問題で0%！あきらめずに問題に取り組もうとする子どもたちのやる気が表れた結果でした。また、平均正答率も多くの問題で全国平均より高い結果となりました。

国語

★「適切なものを4つの中から選んで書きましょう」のような問題は、全国と比べても正答率が高かったです。選択肢にある「明らかになった」「反論に対する主張」などの難しい言い回しの意味もしっかりつかめていて、問題文の読み取りも的確な子が多いです。

★「学校で行っている米作りの問題点とその解決方法について、複数の条件に合わせて書く」という問題です。（右下参照）字数の制限以外に問題点はグラフとカードから、解決方法は別のカードからと、3つの条件を満たして書かないと正解になりません。布引小児童は、1つまたは2つの条件まではクリアできていても、3つともクリアできていた子は2割程度でした。全国的にも正答率の低い難しい問題ではありますが、学習の中で授業者からの問いが1問1答になりがちなところから生まれる弱さのように感じます。ただ、よく似た構成の別の問題（運動と食事について資料を基に自分にできそうなことを書く）では、全国の正答率より20%も多くの子が正解していましたので、自分の問題・身近な問題ではイメージがしやすいようです。「文を書く目的」を十分意識して書くことや、広い視野で考えることができるような授業展開を心がけていきたいと思っています。

★適切な敬語を選ぶ問題。正解はアが「おっしゃった」イが「うかがって」なのですが、両方とも正解した子は約半数でした。私たちおともも含めて、正しい敬語が使える環境を作っていきたいと思っています。

【川村さんの文章】

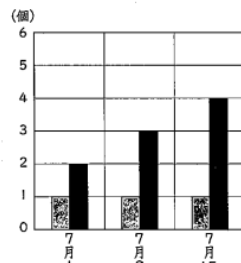
学校の田んぼで取り組んだ米作りの問題点とその解決方法

今年の米作りでは、たくさんのお米をしょうかくすることができました。しょうかくまでに、いくつかの問題がありました。その中でも特に伝えたい問題点とその解決方法について説明します。

5月下じゅんに学校の田んぼになえを植えました。6月の終わりまで、週に1回、グループの3人で雑草取りを続けたのですが、ア い が いに雑草が生えてきて、とてもこまりました。そこで、雑草の量について、農家の田んぼとイ く ら べ て み ま し た。 ウ き か んは7月1日から15日までです。

右のグラフは、その結果をもとにして作ったものです。

農家の田んぼと学校の田んぼの雑草の量



10㎡あたりの雑草を取って同じ大きさのバケツに入れ、その個数を雑草の量とする。

このようなことに取り組み、9月の下じゅんにお米をしょうかくすることができました。

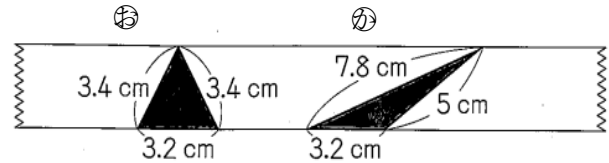
二 川村さんは、選んだカードをもとに、次の【川村さんの文章】の問題点とその解決方法について書こうとしています。あなたが川村さんなら、どのように書きますか。あとの条件に合わせて書きましょう。

に学校の米作りの
に入る内容を

算数

★テープを図のように切って㊸と㊹の2つの三角形を作って面積を比べる問題です。(右下参照) 三角形の面積は「底辺×高さ÷2」の公式で求められます。布引小の子どもたちは、ここまでの理解は高く、おそらく面積を求める問題が出れば、公式に当てはめて簡単に正答に行き着く子が多かったと思われます。しかし、この問題の場合は面積を計算するわけではなく、底辺が両方とも3.2cmで、高さはテープの幅にあたりますので、面積は同じというのが正解です。全国でも「高さが書いていないので面積が求められない」という誤答が16.8%あったのですが、布引小の子どもたちはこのタイプの誤答が全国の2倍以上もありました。「公式に当てはめて計算して答えを出す」というドリル的な学習だけでなく、より生活の場に即した問題を考えるような学習への転換を行いたいと思います。

(4) えいたさんたちは、テープを直線で切って、下のような㊸と㊹の2つの三角形をつくります。



上の㊸と㊹の三角形の面積について、どのようなことがわかりますか。

下の 1 から 4 までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

また、その番号を選んだわけを、言葉や数を使って書きましょう。

- 1 ㊸の面積のほうが大きい。
- 2 ㊹の面積のほうが大きい。
- 3 ㊸と㊹の面積は等しい。
- 4 ㊸と㊹の面積は、このままでは比べることができない。

質問紙

質問紙は、子どもたちの学力を下支えする学習環境や生活状況などを分析し、学力との相関関係を調べるために実施されています。主体的に学習に取り組む意欲に大きく関連する子どもたちの自尊感情の育成や仲間づくりに関する項目では、布引小の子どもたちは、肯定的な回答の割合が高いことがわかりました。以下、全国平均に比べて高い値が出た質問項目の一部です。

①自分には、良いところがありますか ②先生は、あなたの良いところを認めてくれていると思いますか
③人が困っているときは、進んで助けていますか ④困りごとや不安があるときに、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか ⑤5年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか ⑥あなたの学級では、学級生活をよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか

しかし、以下の質問項目の結果については、やや心配な点があります。①いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか (ごく少数ですが、そう思わないと回答している子がいます。友だちどうしのトラブルの解決にいじめという方法を選ぶことがあってはなりません。もう一度、子どもたちと一緒に考えていきたいことです。) ②学校に行くのは楽しいと思いますか (全国平均より少ないものの、1割程度の子が「どちらかといえば当てはまらない」と答えています。何とか子どもたちと一緒に、みんなが「当てはまる」と答えられるような学校にしていきたいです。) ③友だち関係に満足していますか (割合としては少ないですが、「どちらかといえば当てはまらない」と答えた子が全国平均よりやや高い割合でした。「みんな仲良く」といかないときがあっても、ぶつかりながら対話しながら関わることによって、友だち関係を充実させていってほしいと思います。)

10月の行事予定



ナイスチャレンジがいっぱいでした！



夏休みに3年以上が挑戦した「キラリ★夏チャレ」の報告会を各クラスで行いました。子どもたちの主体性を育み、自ら挑戦しやり遂げる経験を通して達成感と自己肯定感を味わわせる目的で行った取組でしたが、予想以上に子どもたちは様々なチャレンジを楽しんで来たようでした。子どもたちのチャレンジのほんの一部ですが紹介します。

- ・犬のご飯をアレンジする
- ・きんぴらごぼうを得意料理にする
- ・「日本の歴史」全巻読破
- ・足で習字
- ・ハムスターの家を作る
- ・時速78kmのボールを受けられるようになる
- ・プールへ通ってクロールをマスターする
- ・ぞうきんを縫う
- ・水屋をミニサイズで作る

報告会では、友だちの自分と全然違う発想のチャレンジの様子を聞いて、びっくりしたり喜んだり。親指を立てるポーズで「ナイスチャレンジ！」と声を掛け合っていました。報告する子が、どの子もやや誇らしげで、ニコニコしていたのが印象的でした。

おうちの方のねぎらいの言葉の欄にも、温かいメッセージを書いていただき、それを得意満面で読んでいる様子が思い浮かぶようでした。ご協力ありがとうございました。



日	曜	行事予定	下校時刻	
			15:05	15:55
1	日			
2	月	ノーテレビノーゲーム月間クラブ活動	1～3年	4～6年
3	火		1・2年	3～6年
4	水		全校	
5	木		1・3年 14:30	2・4・5・6年 15:20
6	金	6年校外学習、3年親子活動	1・2年	3～6年
7	土			
8	日			
9	月	スポーツの日		
10	火		1・2年	3～6年
11	水		全校	
12	木	子育て教育相談日	1・3年 14:30	2・4・5・6年 15:20
13	金	2年校外学習	1・2年	3～6年
14	土			
15	日			
16	月	走ってきたえよう(～11/9)たてわり活動	1・2年	3～6年
17	火	市陸上競技会	1・2年	3～6年
18	水		全校	
19	木	県教育委員会学校訪問のため 全校5時間授業	全校 14:30	
20	金	2年親子活動	1・2年	3～6年
21	土			
22	日			
23	月	船岡中学校区教員研修のため 全校5時間授業(特別時程)	全校 14:40	
24	火	クラブ活動	1～3年	4～6年
25	水		全校	
26	木	学校徴収金振替日	1・3年 14:30	2・4・5・6年 15:20
27	金	学習参観②③、避難訓練⑤ 引き渡し訓練⑥	15:05より順次 メール配信により地区別 (徒歩は15:00～)	
28	土	県陸上記録会(希望者)		
29	日			
30	月	委員会活動	1～4年	5・6年
31	火		1・2年	3～6年
11/1・2			6年修学旅行	
11/9			校内マラソン大会(予備日10日) ※当初計画より変更しています	
11/16			船岡中学校区PTA研修会14:30～	